

史跡構成要素分類案

カテゴリー	要素名	説明	想定される要素
I	本質的価値を構成する要素	史跡加曽利貝塚としての価値を裏付ける要素であり、時代を超えて保護。継承すべき不変的なもの。	貝層、大型建物跡
II	保存活用に関する要素	往時からあるものではないが、当時の様式に倣っているものや、景観や環境形成に寄与しているもの。	博物館、案内板、説明板、復原住居、貝層断面観覧施設、住居跡観覧施設
III	周辺の環境を構成する要素	史跡の周辺にあって、史跡と一体となって景観を為すもの。	樹木、山林、河川
IV	現代の利用に必要な要素	公開や公園利用という現代での利用に際して必要となるもの。	便益施設、インフラ設備関連
V	史跡の保護に有効でない要素	時間の経過の中で自然的、人為的に付加されたもの。将来的に移設、撤去を実施すべきもの。	鉄塔

